

黎明館企画展

南山九州の 生きる人々

令和6年

9/10(火) ▶ 12/1(日)

鹿児島県歴史・美術センター黎明館

Kagoshima Prefectural Museum of Culture Reimeikan

- 【会場】 黎明館3階 企画展示室
【時間】 9:00~18:00(入館は17:30まで)
【休館日】 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
毎月25日(土・日・祝日の場合は開館)
【料金】 常設展示と共通
一般420円(310円)、高校・大学生 260円(160円)、
小・中学生160円(80円)※()は20名以上の団体料金

南九州の山と生きる人々



山仕事に行くときに持った弁当箱

背丈ほどの大きな鋸を持って、山に向かう木挽夫たち。身を潜めて、獲物が来るのをじっと待つ狩猟者たち。南九州の人々は、山からの豊かな恵みを求め、知恵や工夫を凝らしながら自然と付き合ってきました。そして、山の神に仕事の無事と恩恵を祈り、大切に祀ってきました。この展覧会では、山での生業に使われた民具、山の神への畏敬と感謝を表す行事や信仰から、山と人々が育んできたつながりを紹介します。



木挽夫の写真(撮影:昭和初期/個人蔵・黎明館保管)

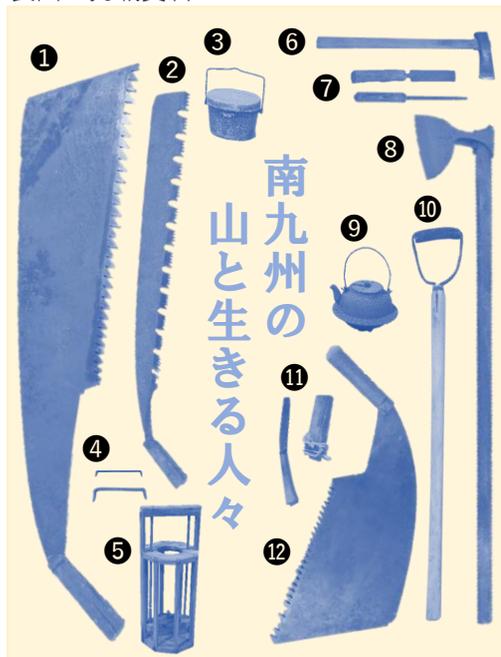


狩猟者と猟犬(撮影:昭和40年代)



造林鎌をかつく男性(撮影:昭和50年代)

表面の掲載資料



- ① ダンギリノコ
- ② ヨウバ(カイリョウノコ)
- ③ 飯ごう
- ④ カスガイ
- ⑤ アンドン
- ⑥ ヨキ
- ⑦ 鋸手入れ用やすり
- ⑧ ハツリヨキ
- ⑨ ヤカン
- ⑩ カワハギ
- ⑪ ナタ
- ⑫ ワキノコ

これらは、令和4年に南大隅町に住む個人から寄贈された木挽き関係資料です。どの道具もとても大切に扱われていたようで、未だに刃が鋭く光る資料もあります。昭和初期から使われており、山での人々の活動の様子を詳細に物語っています。

関連イベント

■学芸講座(展示解説講座)

「南九州の山と生きる人々」

日時：11月16日(土) 13:30~15:00

講師：黎明館主査 古殿志賀子

会場：黎明館3階 講座室

※ 講座後に展示解説を行います。

※ 事前申込制(電子申請または往復はがき)

※ 申込方法の詳細は、ホームページまたは学芸講座のチラシをご覧ください。

■展示解説

日時：9月29日(日)、10月13日(日)、11月30日(土)

13:30~14:10

11月16日(土)

15:10~15:50

会場：黎明館3階 企画展示室

要入館料、事前申込不要

年間パスポート

企画展実施期間中の限定発売/

Annual Passport 黎明館年間パスポート

黎明 花子
2024-0001
開始日 9/10/2024
有効期限 9/9/2025

木挽き関係資料(黎明館蔵)

一般	840円	発行から1年間の有効期間中、
高校・大学生	520円	何度でも常設展示をご覧いただけます。
小・中学生	320円	

アクセス

【JR九州】鹿児島駅から徒歩15分

【市電・バス】「市役所前」下車徒歩7分

【市内巡回観光バス】「薩摩義士碑前」下車すぐ

【駐車場】普通車 125台 バス 20台



自動車・バイク・自転車でお越しの方は、②西門をご利用ください。
①御接門および③北門は、歩行者のみ通行可能です。(車椅子での通行は危険です。)
車椅子で来場される方には、駐車場まで車でお越しいただくことをお勧めしております。

御接門通行可能時間 黎明館開館日の7:00~18:30(休館日は通り抜けできません)

